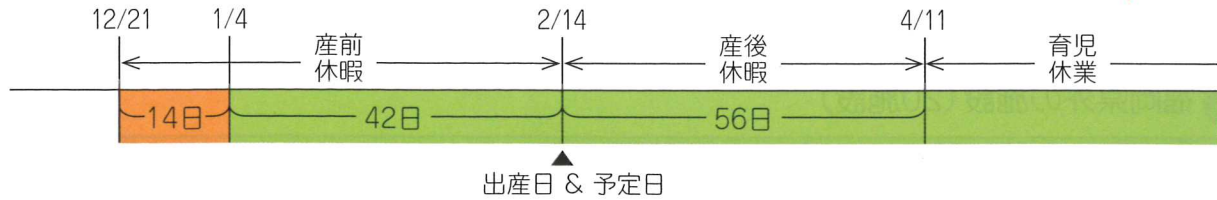


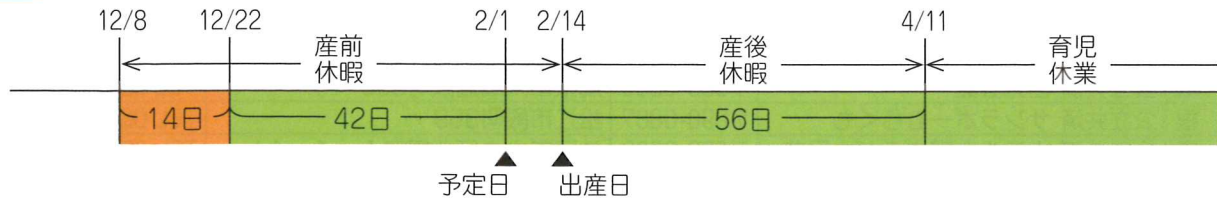
具体的な事例は次のとおりです（多胎妊娠でない場合で施行日（平成26年4月1日）以降の事例）。

例1 出産予定日に出産した場合



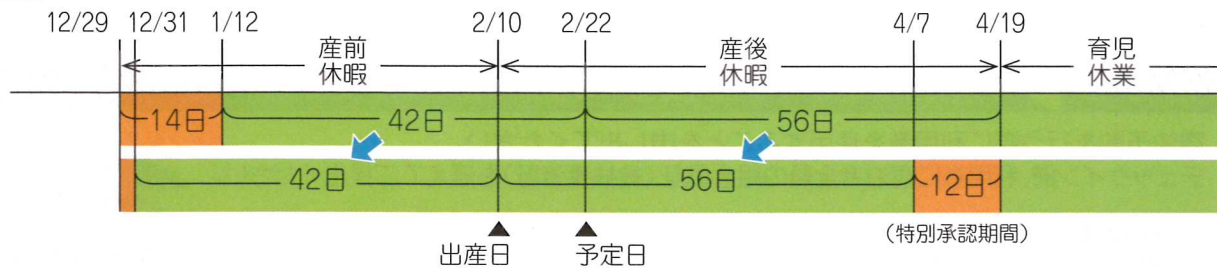
産休に係る掛金免除期間 1月～3月 ※12月は免除対象外
 育児休業に係る掛金免除期間 4月～ (12/31が出産日前6週の免除期間に入っていないため)

例2 出産予定日より遅れて出産した場合



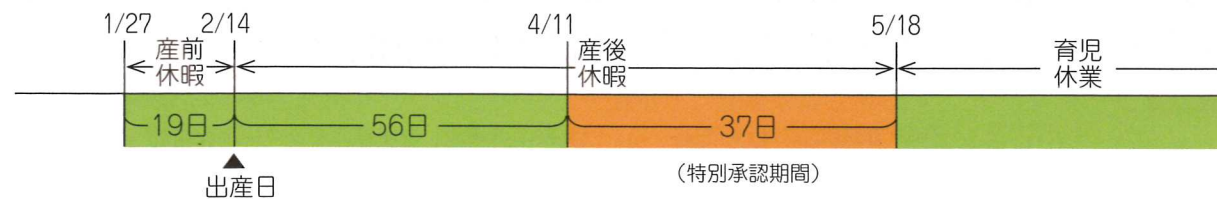
産休に係る掛金免除期間 12月～3月 ※12月も免除
 育児休業に係る掛金免除期間 4月～ (12/31が出産予定日前6週の免除期間に入っているため)

例3 出産予定日より早く出産した場合



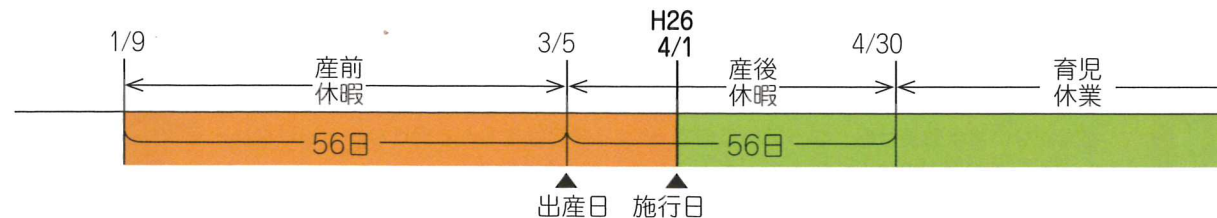
産休に係る掛金免除期間 12月～3月 ※12月も免除
 育児休業に係る掛金免除期間 4月～ (12月は当初、免除期間ではなかったが、出産日が早まったことにより12/31が前6週の免除期間に入ったため)

例4 産前休暇を産後休暇に繰り越した場合



産休に係る掛金免除期間 1月～3月 ※4月は免除対象外
 育児休業に係る掛金免除期間 5月～ (4/30が産日後8週の免除期間に入っていないため)

例5 施行日（平成26年4月1日）時点ですでに産休期間中の場合



産休に係る掛金免除期間 4月のみ ※施行日以降が免除対象となる
 育児休業に係る掛金免除期間 5月～ (4/30が産日後8週の免除期間に入っているため)

※平成26年3月5日以降に出産された組合員が、産休に係る掛金免除の対象となり、申し出が必要となります。